

	<h2 style="color: green;">ジュンサイを残そう市民の会</h2> <h3 style="color: green;">定例作業</h3> <p>作成日：2021/08/23</p>	
---	--	---

活動日時	2021年（令和3）8月22日（日）9:00～11:30
天候	高曇り 風なし 時間とともに徐々に青空が出ていたが同時に気温も上昇 蒸し暑くなった
活動場所	管理地（トンボ調査は一部大池も含む）
参加者数	33名
活動内容	<p>トンボ調査：互井賢二講師のもと、1時間半ほどの時間で捕獲、識別し、その後講師からの解説があった。トンボはリリースした。ギンヤンマ・シオカラトンボ・ショウジョウトンボなど毎年よく見かけるトンボの他、リスアカネを初めて確認・記録した。</p> <p>作業：</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 草刈り（水槽群まわり 木戸口付近と通路） ② もみじ小路側外周のオカメザサの一部を剪定[外側から開花したハスの花を鑑賞したいとの要望に応える] ③ 水槽群に遮光ネットを設置する[高温障害とオゾン障害への対処] ④ 本池南側淵に繁茂したウキヤガラ一部を刈り取り、ジュンサイなどの水草育成に備えて足場を整備 ⑤ ジュンサイの花がらを数える
備考	<ul style="list-style-type: none"> ● 遮光ネットとルックス計は、名取顧問の寄贈 ● 8月定例作業は2週続きの悪天候に見舞われ、ようやく実施できた ● 参加者がそれぞれトンボ調査と作業に分かれて得意なところ、やりたいところを分担しておこなった ● 新規入会の方が1名あった



互井講師の説明を聴く皆さん、テーブル上の白い丸いカゴの中に皆が捕獲したトンボ達を一時保管。観察の後、翅に赤い印つけてまた大空に離しました（左上） 観察橋から池の上を飛翔するトンボを捕獲中（右上）
 真夏の強い日差しと光化学スモッグの被害から水草を守るため、水槽群の上に遮光ネットを設置、これで水槽の水温上昇もある程度防止できそう（左下） 今夏のジュンサイ花がらを確認したがやや時期が遅く、残念ながら花茎が溶けてしまっているものもあり、確認できたのは8花のみでした（中央下） 池内でのジュンサイなどの育成に向けて、本池淵に繁茂したウキヤガラの一部を刈り、足場の確保をしました（右下）

